SPODフォーラム2016
「経験を学びに変える教育と能力開発」

経験を学びに変える
教育プログラム実践の試みについて
～ELS・UNGLの事例から～

大学間連携共同教育推進事業UNGL事業推進責任者
愛媛大学リーダーズ・スクール（ELS）担当教員
愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室 講師
村田晋也（murata.shinya.eb@ehime-u.ac.jp）

報告の主旨

(1)どのように学生の経験を学びに変えるか

(2)学生を支援する教職員の能力開発について

- 愛媛大学内における取り組み
  → 愛媛大学リーダーズ・スクール（ELS）

- 大学間連携事業の取り組み
  → 西日本から世界に翔たく
  異文化交流型リーダーシップ・プログラム
  （UNGL）

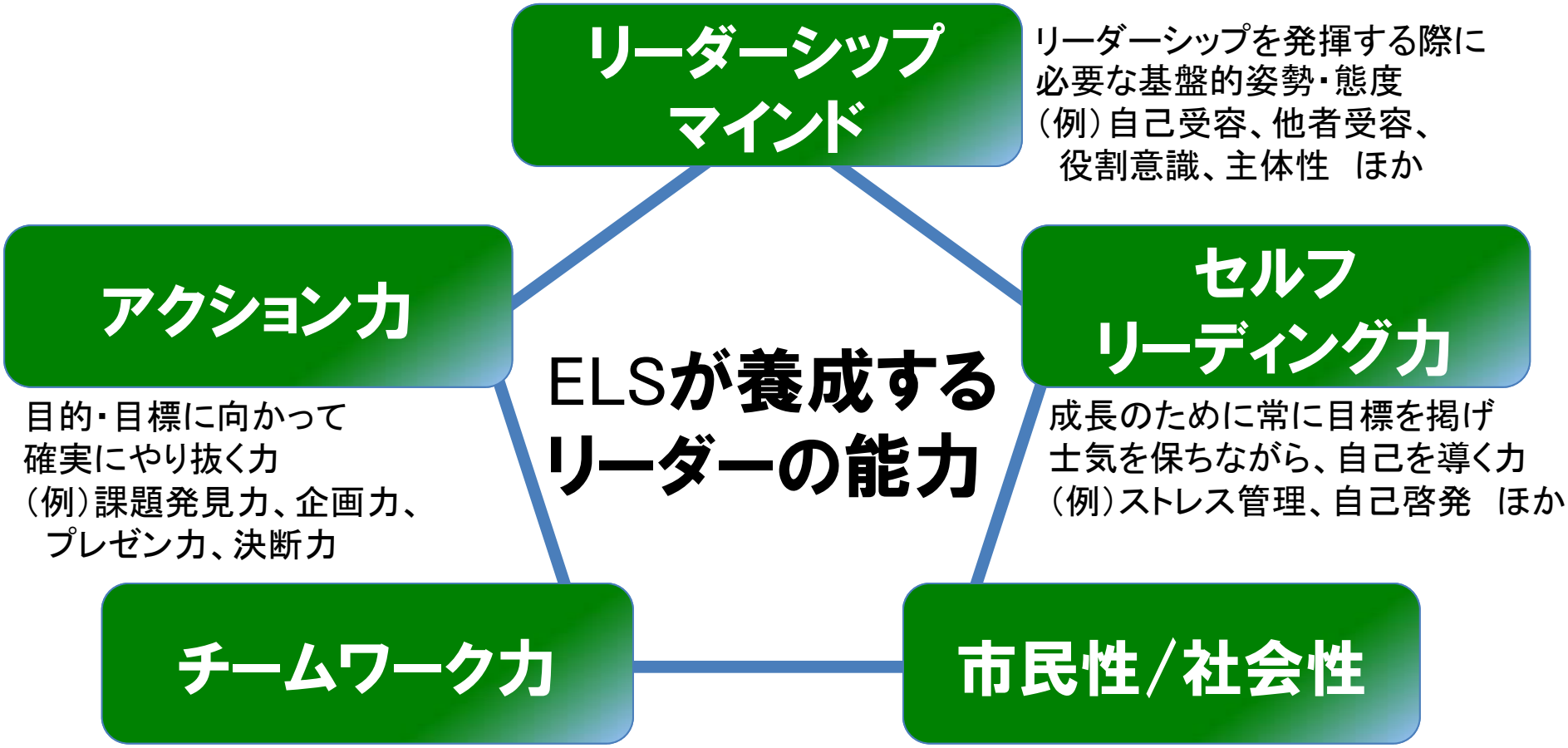
愛媛大学内における取り組み

愛媛大学リーダーズ・スクール（ELS）の事例

- 平成19年にスタートし、19期現在まで総受講者は360人を数える。

ELSの教育理念

ELSは、「組織の目標達成のために責任を持って行動し、大学の活性化や社会づくりに貢献する学生リーダーの輩出」を目指します。



ELSの授業例

ELSでは、下記のような授業を開講しています。
授業はグループワークを主体として進みます。

座学

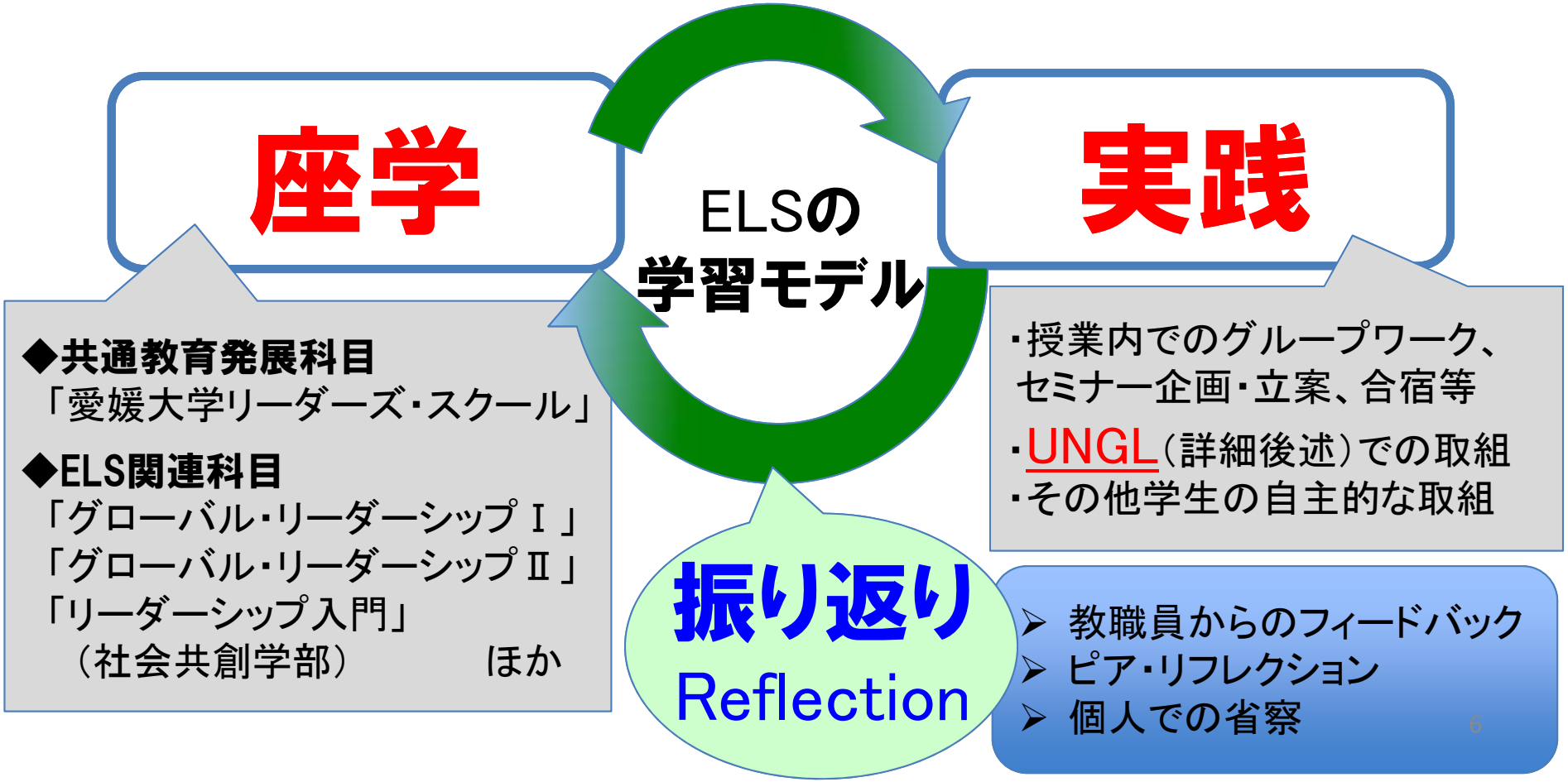
- リーダーシップの基礎理論・実践理論
- 個人目標・組織目標の設定と達成に関する手法論
- リーダーに求められるセルフ・マネジメントについて
- 円滑な人間関係を築くコミュニケーションのあり方
- 効果的なプレゼンテーションの技術
- リーダーに必要な交渉力・人脈力
- 企画・立案の手法

実践

- 「自分史」の作成
- ３～４名のグループで、リーダーシップに関連した能力・態度等についてのセミナーを作成・実施
- 「リーダーに必要な○○力」というテーマで、一人ずつセミナーを作成・実施
- 個人セミナーの内容を纏めた『リーダーズ読本』の執筆

ELSにおける「リフレクション」とは？

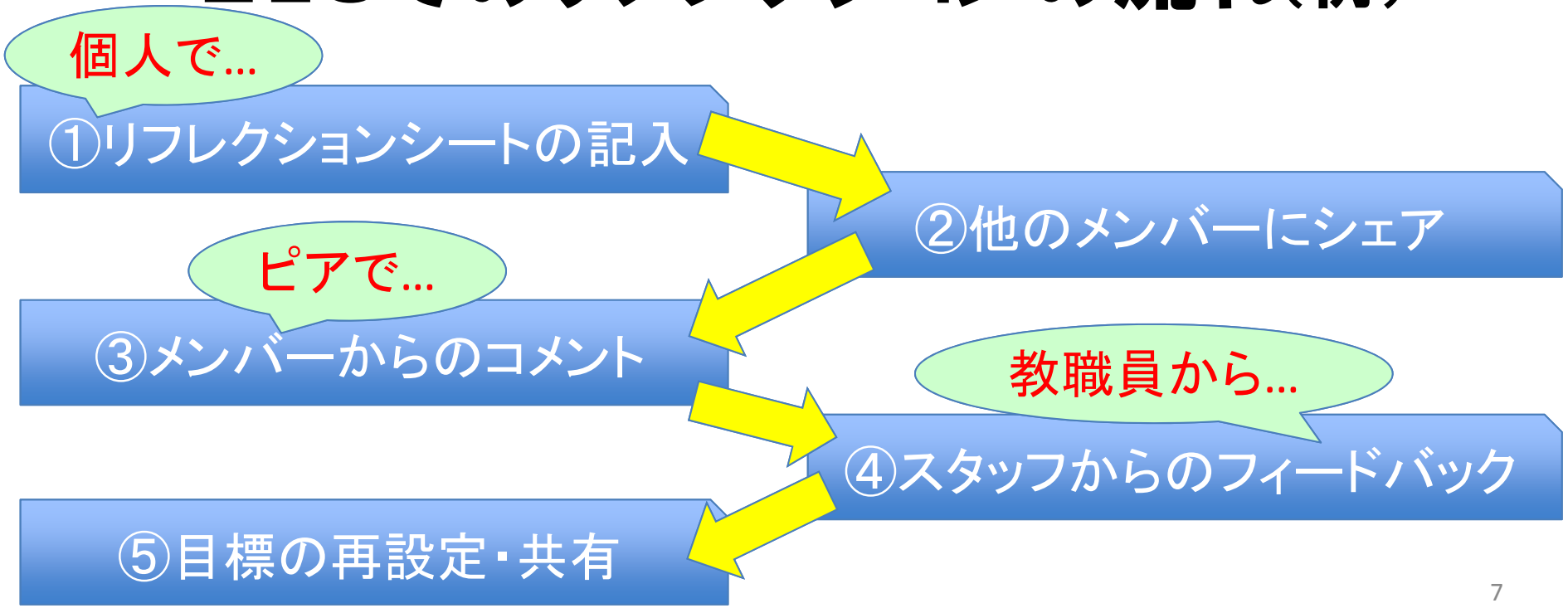
- 「愛媛大学リーダーズ・スクール」とは、講義（座学）と、それをベースにした諸科目・諸活動（実践）を通じて実施する愛大生向けリーダーシップ養成プログラム



いつ、どのようにリフレクションを行うか

- 通常授業回は、「リフレクションシート」へ記入→スタッフからコメント
- 合宿やセミナー実施後はグループ単位で振り返りを行う
- その他、教職員・学生スタッフ、受講生自身が必要と感じた時には、特別にリフレクションの時間を設ける

ＥＬＳでのリフレクションの流れ（例）



リフレクションを
スムーズ・効果的に進める工夫

- **学生と教職員との信頼関係の構築**
  - → 授業期間初期に受講生一人一人と面談
- **スタッフ間での綿密なミーティング**
  - → 事前・事後、リフレクション実施中にも
  - → サポートする学生スタッフとも
  - → タイミングを逃さない
- **リフレクションの効果に関する講義**
  - →「ジョ・ハリの窓」「経験学習サイクル」等

ＥＬＳスタッフ・ミーティングの様子

- 毎週1.5時間のスタッフ･ミーティングを実施
- 参加メンバー：教員、職員、学生スタッフ（2～4名程度）
- 受講生の様子･態度、振り返りシート等のチェック、講義内容のカスタマイズ等について意見を交わす
- それぞれの授業担当回後には講義内容に対するリフレクションを行い、教職員･学生スタッフからフィードバックを受ける
- 学生スタッフは、教職員とは違った視点から受講生の様子や授業内容についてコメントする
- 教職員が学生スタッフに期待する事柄について伝え、取り組みへのフィードバックを行う

大学間連携事業の取り組み

UNGLの事例

UNGLとは？

平成24年度 文部科学省 大学間連携共同教育推進事業 採択

「西日本から世界に翔たく異文化交流型リーダーシップ・プログラム」

University Network for
Global Leadership Development in West Japan

（通称：西日本学生リーダーズ・スクール）

山口大学
山口学芸大学
広島経済大学
梅光学院大学
（協力校）

佐賀大学
九州国際大学
熊本学園大学

愛媛大学
香川大学
松山大学

京都外国語大学・短期大学
京都文教大学
京都光華女子大学・短期大学
追手門学院大学
摂南大学
愛知みずほ大学・短期大学部

19大学・短大が連携

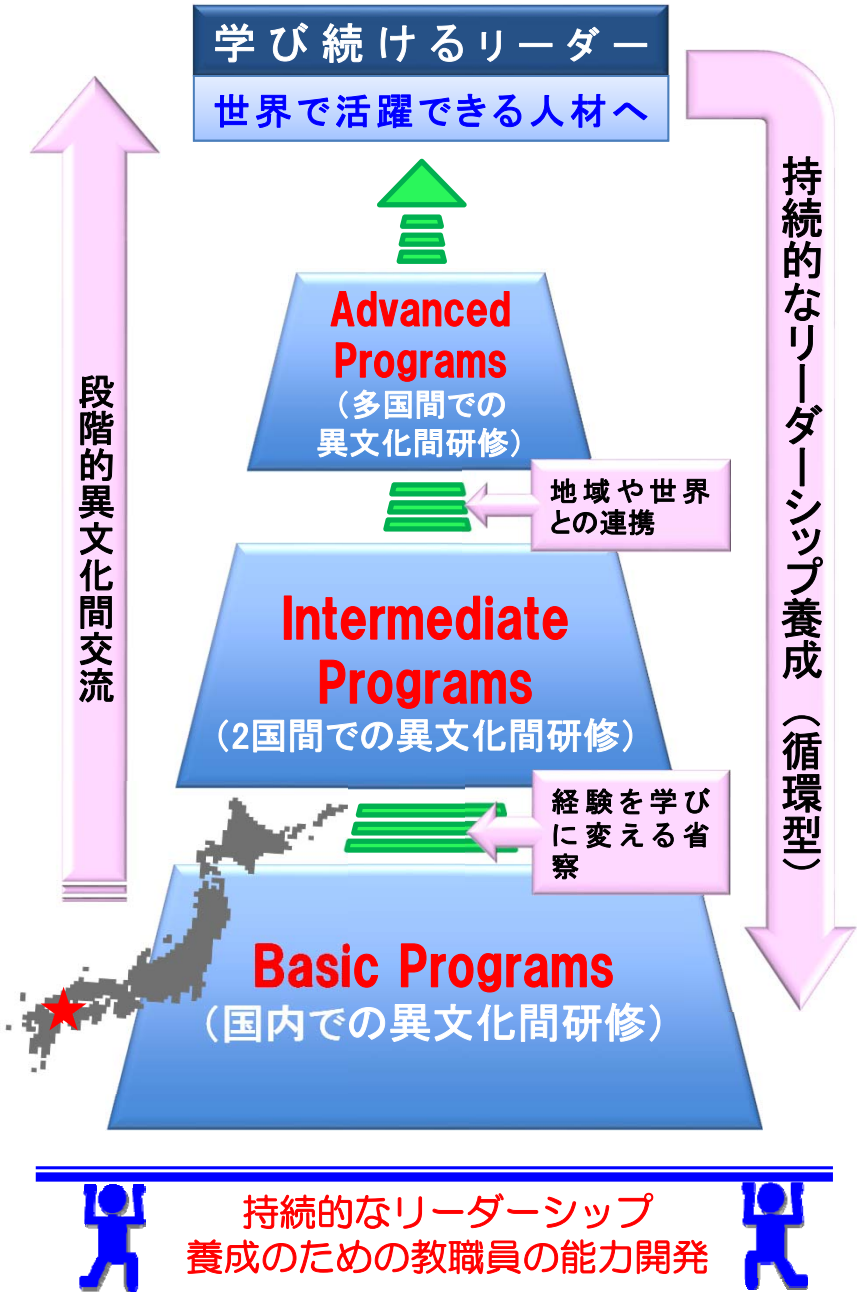
UNGLのミッション

① 学生リーダーシップ養成プログラムの構築
- ➢多様なプログラム実施フィールドの開拓
- ➢経験を学びに変える省察（リフレクション）手法の標準化

② リーダーシップ評価指標の開発

③ 学生の学びを支援する教職員の能力開発

◆省察（リフレクション）手法に関するUNGL教材の例
『学生への振り返り指導ティップス』（DVD教材）
『UNGLのアングル Vol.1 ～「振り返り」手法編～』
『UNGLのアングル Vol.2 ～プログラム開発編～』



UNGLのプログラム概要

- 学生の効果的な学びと成長を促すために、1）国内での異文化間研修（Basic Programs）、2）二国間での異文化間研修（Intermediate Programs）、3）多国間での異文化間研修（Advanced Programs）を段階的に展開している。
- 学生が「学内→国内→2国間→多国間」と段階的に立場や文化の差異を乗り越えながら、地域や国際社会で活躍するために求められるリーダーシップを体系的・継続的に養うことを目的としている。

UNGLの代表的なプログラム

Advanced

- 6月 APSSA 学生リーダーズ・カンファレンス
- 7月 リーダーシップ・チャレンジ in 台湾

Intermediate

- 2月 リーダーシップ・チャレンジ in サイパン
- 10月 リーダーシップ・チャレンジ in 韓国

Basic

- 8月 やりたい仕事創造学校
- 12月 学生リーダーズ・ウィンタースクール
- 9月 学生リーダーズ・サマースクール
- 3月 学生リーダーズ・スプリングスクール

学生スタッフとして再び参加可能

UNGLプログラムの例　Intermediate Program

リーダーシップ・チャレンジ in サイパン

- 過去4回にわたり実施（H25・9月、H26・2月、H27・2月、H28・3月）
- 参加学生数：340名超（延べ）

①サイパンの公立小・中学校で1週間の教育実習
②UNGLスタッフによる丁寧な観察に基づくフィードバック
③参加学生同士によるピア・リフレクション
④研修期間中は現地教職員宅にホームステイ
⑤渡航先で初めて顔を合わせる他大学の学生と協力して、
日本文化を紹介するイベントを企画・実施

参加学生の声

- 指示を待つのではなく、自分で考え、判断し、行動する力が身についた。
- 人種・国籍・年齢等が違えど、相手のことを考え、相手のニーズに応えたいという気持ちを姿勢や態度で表すことが重要だと気付いた。
- チームとしての取り組みから協働することの重要性とリーダーシップのあり方について学んだ。

UNGL研修におけるリフレクションの流れ
～リーダーシップ・チャレンジinサイパンの例～

学生

研修期間中、毎日の活動後…

①その日の取り組みについてワークシートに記入
②記入しつつ振り返った内容を自分の口で語る
③共に活動した他の学生からコメントをもらう
④観察役に徹する学生スタッフからフィードバック
⑤担当教職員からフィードバックを受ける

個人で…

ピアで…

スタッフから…

スタッフ

（OJT）

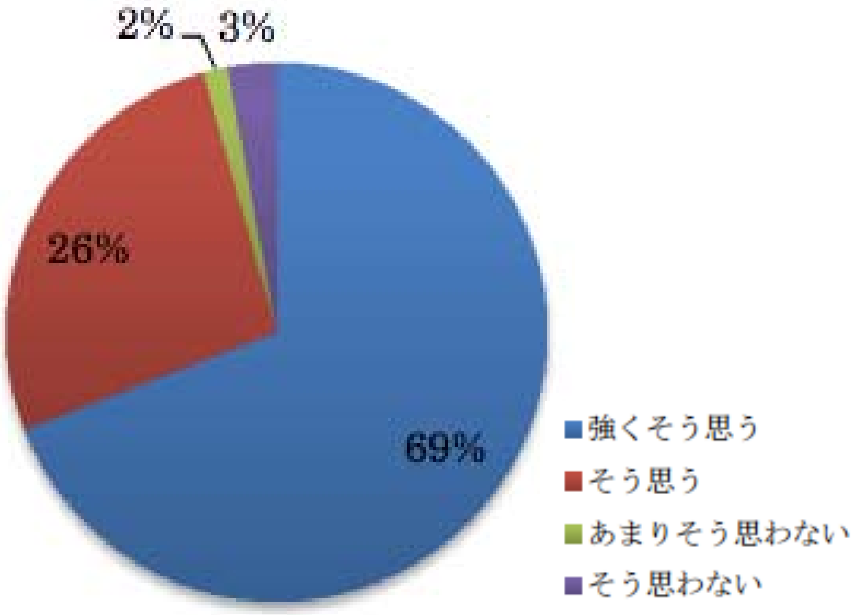
- 毎日の活動後、スタッフ全員が一堂に会してミーティング
- 各チームの取り組みについて共有し、課題の解決を図る
- 経験あるスタッフがメンターとなり、教職員同士でアドバイスし合う
- チーム毎に次の日に向けた綿密な打ち合わせを行う

リフレクションに関するアンケート結果

前述の研修（リーダーシップ・チャレンジinサイパン）では…

学生

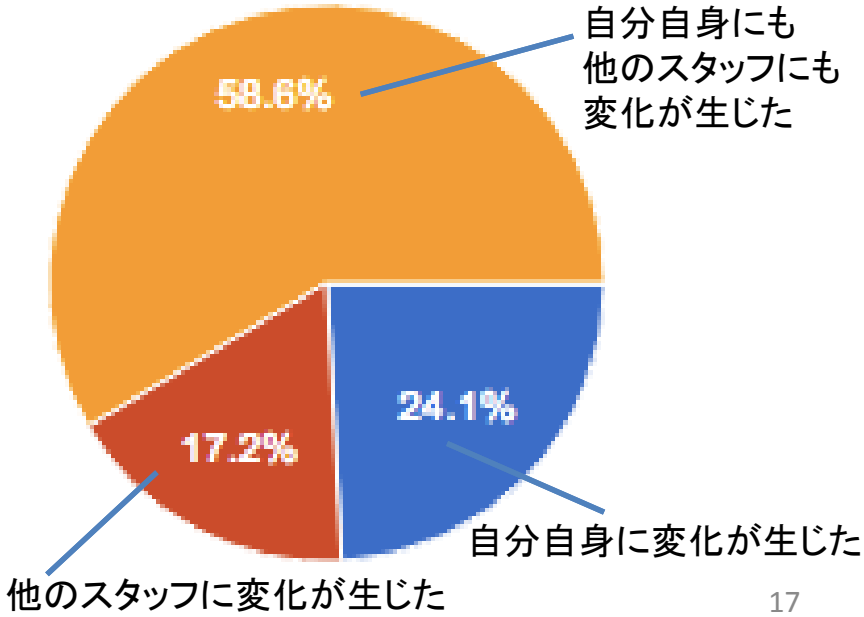
教職員や学生スタッフによるリフレクションは、あなたのリーダーシップの成長に影響を与えたと思いますか？（H27・2月実施分。参加学生数80名）



スタッフ

スタッフ・ミーティングやその他のスタッフ間でのリフレクションを通じて、自分自身ないし他のスタッフに何らかの変化が生じましたか？

（H27・2月実施分。スタッフ数28名）



UNGL全体で取り組む
教職員の能力開発について

On the Job Training

- プログラム実施時のスタッフ全体ミーティング
- 経験ある教職員からのアドバイス
- 他のスタッフとのクリティカルなやり取り
- 自己省察

Off the Job Training

- 年3–4回の教職員研修

まとめ

- ELSでも、UNGLでも、「リフレクション（振り返り、省察）」を効果的に用いて学びを促進している。
- 学生だけではなく、教職員や学生スタッフも「リフレクション」によって学びを得ている。

  → メンターから…

  → ピアで…

  → 自分自身で…

＊これらを通じて“PDCAサイクル”を回し、学びを深め、能力開発につなげている。

＜ELS･UNGLの取り組みについては以下もご参考ください＞

◆公式サイト等

- 愛媛大学リーダーズ･スクール（ELS）：https://www.ehime-u.ac.jp/campus_life/leader/
- 「西日本から世界に翔たく異文化交流型リーダーシップ･プログラム（UNGL）」：http://ungl.opar.ehime-u.ac.jp/
- ELS公式Facebook：https://www.facebook.com/ehime.u.leaders.school/
  ＊右のQRコードがELSのFacebookページにリンクしています→

◆学会報告等

- 岸岡洋介ほか（2012）「大学間連携による継続的学生リーダーシップ育成に関する取組」、大学行政管理学会2012年度研究集会（於芝浦工業大学）。
- 泉谷道子ほか（2013）「学生リーダーシップ養成における学びのサイクルに関する考察」、大学教育学会第35回大会（於東北大学）。
- 岸岡洋介ほか（2014）「学生教職員の学びを促進するリーダーシップ教育を通じた「能力開発手法」に関する考察、大学教育学会第36回大会（於名古屋大学）。
- 岸岡洋介ほか（2015）「大学間連携で取り組む学生リーダーシップ養成プログラムにおける教職員スタッフの能力開発について」、大学教育学会2015年度課題研究集会（於岩手医科大学･岩手大学）。
- 山内一祥ほか（2016）「『経験を学びに変える』リーダーシップ養成プログラムについて」、大学教育学会第38回大会（於立命館大学）。

ご清聴ありがとうございました。